



下石小だよい

平成31年3月1日
3月号（第477号）
練馬区立下石神井小学校
校長 境野 宏樹
TEL 03-3997-5241

FAX 03-3997-0942

ホームページアドレス <http://www.shimosyakujii-e.nerima-kyo.ed.jp/>

平成30年度 下石神井小学校学校評価結果について

「平成30年度 教育活動についてのアンケート」を実施し、今回の保護者の皆様からの回答数は652で、回収率は82.8%でした。（前年度は、回答数677、回収率は87.9%でした。）

「学校評価」は、児童がよりよい学校生活を送ることができるよう、教育活動の改善を図るために行っています。保護者からのアンケート、児童へのアンケート、教職員の自己評価を行い結果を集計いたしました。その結果について、学校評議員の方々からご意見をいただき、その結果を「学校関係者評価」として、平成31年度の教育活動に生かし、よりよい下石神井小学校を目指していきたいと思います。

1 保護者アンケートの結果について

A (とてもそう思う)

B (そう思う)

C (あまり思わない)

D (まったくそう思わない)

- 「1. お子さんを安心して学校に通わすことができる」には、学校内の授業や生活だけでなく、低学年の保護者は、登下校中に不審者情報について不安を感じたことが関係していると思われます。
- 「2. わかりやすい授業が行われている」では、肯定的な回答が多くたのですが、CとD評価もあり、一人一人に応じたきめ細やかな授業改善を図りたいと思います。
- 「3. 学校行事は充実している」については、全体的に昨年度よりもA評価が40.6%から43.6%に増えているのは、石神井南中学校の校庭を使用した午前中のみの運動会に対する理解が深まつたことと、各学年が工夫をした学芸会による部分が大きいと考えます。
- 「4. 困ったことが起ったときなど、先生に相談できる」は、CとD評価の保護者は様々な理由があると思いますが、相談しにくい状況があるとすればぜひ改善していきたいと考えます。

2 児童アンケートの結果について



A (とてもそう思う)



B (そう思う)



C (あまり思わない)



D (まったくそう思わない)

- 「家で学年×10分以上勉強している」については、高学年の児童が20%以上CD評価を付けているのは、習い事が増えるためだと考えます。低学年については、家庭学習の習慣を確実に身に付けさせたいと考えます。
- 「授業がわかる」低学年から高学年に向けて、肯定的な評価が増えるのはよいことですが、低学年がなぜCD評価を付けているのか、個別に対応していきたいと考えます。
- 「家の手伝いをしている」は、中学年から高学年になるにつれて、行っている比率が下がっています。短時間でできることでも、家族の一員として何か家の手伝いを行ってもらいたいと思います。
- 「学校は楽しい」は、非常に重要な評価だと思います。結果は昨年度とほとんど変わっていませんが、楽しくないと考える児童について、学習面、生活面、友達関係など何が原因となっているのか個別に対応していく必要があると考えます。

3 教員の自己評価の結果について

教員の自己評価については、次の5観点を中心に実施しました。

①確かな学力（分かる・楽しい・学び合う授業を実現する）

→言語活動を意識した授業を、単元ごと、または、1日1時間、実践した。

→宿題や自主学習、読書などの家庭学習を具体的な内容を明示し行うことができた。

②豊かな心（はりあいとあこがれをもつ子供を育てる）

→たてわり班遊び、たてわり清掃、水曜日の集会を中心とした異年齢集団の活動や交流を充実させることができた。

→いじめ・不登校・教員による体罰等の未然防止や早期発見を心掛けて、配慮を要する児童への対応では、外部関係機関と連携しきめ細かく対応できた。

③健康・体力（生涯にわたり、自己の適した運動に親しむ子どもを育てる）

→校舎改築のため校庭が使えず、体育や休み時間の外遊びが十分にできない。石神井南中学校の校庭を借りる等工夫が必要である。

→オリンピック・パラリンピック教育の一環として、車いすバスケットボール選手を招いての体験型授業を行い、児童の運動に対する意欲を高めることができた。

④愛校心と地域愛（地域の方と教職員が顔見知りになるなど、地域に根差した教職員となる）

→農家見学・落語出前授業・書道教室ゲストティーチャーを活用した出前授業の実施と地域ボランティアの協力を得て、教育活動を行うことができた。

→漢検友の会も発足し、地域・保護者の協力により3回目の漢字能力検定を実施できた。

⑤環境整備（先を見通した教育活動の支援を図る）

→外国語活動を中心に、映像を使った授業を取り入れ、ICT教育の充実を図ることができた。

プログラミング教育に向けての教員の研修が課題である。

4 学校関係者評価より

○新倉 義博（学校応援団団長） ○加藤 恵子（青少年育成下石神井小委員会代表）

○畠中 洋人（共栄町会会長） ○増川 和憲（練馬区青少年委員）

○兒玉 強（特別養護老人ホーム フローラ石神井公園施設長） ○小林 伸太郎（P T A会長） 敬称略

上記の学校評議員の皆様から、日常の本校の教育活動、保護者アンケート、児童アンケート、教職員の自己評価の結果から、次のようなご意見をいただきました。

- ・工事中の様々な制約の中で、学校は運動会をはじめ様々なアイディアを生かして対応していると思う。
- ・改修工事の工期の遅れについて学校に対して何かを言うのではなく、区役所に対して意見を言うべき。
- ・地区班について、活用の方法や区割りについて改めて考え直す時期に来ているのではないか。
- ・集団で下校をする場合、どのようなケースが想定されるのか明確にした方がよいのではないか。
- ・児童アンケートでは、家の手伝いをしているかどうかより、各家庭で保護者と児童のコミュニケーションが十分にとれているかどうかを知りたい。
- ・学校でキャリア教育を行う時には、社会人として自分もゲストティーチャーとして協力していきたいので、遠慮なく依頼してほしい。

5 自由記述について

●保護者アンケート見解

今回は、日常の指導について、181名の方から評価や励ましをいただきました。お忙しいところ貴重なご意見をありがとうございます。記述内容を吟味し、追加を含め大きく11の観点に分けてみました。昨年度よりも自由記述の欄が大きくなつたせいか、学校への思いを裏面にまで書いてくださったり、別紙に書いてくださったりした方もいらっしゃいました。大変ありがとうございます。全てではありませんが、アンケートに書かれていたご意見に対して、学校としての考え方をお伝えします。

○学校全般

「校舎改築などありますが、下石神井小学校に入学してよかったです、と日々感謝しております。」「学年全体、学校全体でとして統一して行うべき事や対応が先生によって異なるところが不安。」「給食指導について、クラスによってバラバラなのでは。」「先生方が、守るべき規則や時刻等を徹底していただきたい。」「熱中症対策について、今年は社会問題になっていたが、本校はプールサイドへの水筒の持ち込みなど早い段階で柔軟な対応をしていただき、ありがとうございました。」

→ 学校への感謝の言葉が多いものの、改めて学校としての評価は「先生」の力によるところが大きいことを痛感します。学校という組織として、今後もご指摘の多かった給食指導を始め、学習指導や生活指導を中心に学校全体で統一した方がよいことについては、教職員の共通理解を深め、徹底を図っていきたいと思います。熱中症対策は次年度も重要な課題と思われます。来年度も、引き続き毎日の暑さ指数（WBGT）等も参考にしながら、迅速に対応していきます。

○学校行事

「保護者の間では展覧会で卒業する学年をハズレ年と言っている。子供たちが直接行う演技や演奏を見たい。」「校舎改築に伴って運動会がずっと縮小だとさみしいです。お弁当も食べ、午後もぜひやっていただきたいです。」「コンパクトになった運動会は、あれはあれで内容が充実していたと思う」「学芸会は各学年ともとても素晴らしい。」

→ 行事は、子供の総合的な表現力の育成を図る上でも重要であり、学芸会や音楽会と同様に、展覧会も自分のよさを発揮できる場と考えます。ご指摘もあり、来年度の展覧会は、子供たちが当日参加できるイベントなども計画する予定です。運動会については、今年度の反省を生かし、石南中とも連携を図りながら内容を充実させながら実施していきます。なわとび甸間は、今年度も各学級及び学年で積極的に取り組むことができました。今後も限られた施設の中でも、より充実した行事ができるよう努力していきます。

○学習指導

「現状の宿題の量がこれだけでよいのか不安が少しあります。」「宿題が多くて大変です。」「宿題の丸付けは本人に任せることではなく、大変だが保護者がやった方がよいのでは。」「宿題について細かく添削してくださり、とてもうれしく思っています。」「子供のやる気を引き出し、自信をもって自分の力を伸び伸び發揮できるよう励ましながら指導いただけることを願っています。」

→ 宿題の量については、学年にもよるかと思いますが、改めて保護者によっても考え方方が様々なことが分かりました。該当学年の実態や単元の内容も考慮しながら、やり方も含め、学年で大きな違いがないよう引き続き配慮していきます。生活科や総合的な学習の時間の授業では、内容の充実を図るため、保護者に協力ををお願いしている面もあります。今後も仕事をされている方には、負担がない範囲で学習計画を立てていきたいと思います。

○学級経営

「いつも優しく、必要なときには厳しくしてくださる担任の先生に本当に感謝しております。素晴らしい先生です。子供はもちろん親も尊敬しております。」「厳しいことも大切ですが、温かく笑顔で接していただけた親としても安心できます。」「威圧的な口調、大声で怒鳴る行為はいかがなものか」「子供本人が学校のことをあまり話さないので学校生活の様子が分かりづらい。」

→ 改めて子供たちが学校を楽しいと感じるかどうかは、多くの時間を過ごす学級経営が大きく影響していることを感じます。今後も子供にかける言葉には十分気を付けるとともに、担任だけでなく、本校の教職員全てがカウンセリング・マインドをもって、子供たちに対応できるよう努力していきます。また、学校ホームページの活用については、今年度の反省を生かして充実を図っていきます。

○教育相談・特別支援教室（ふたば）

「登校が不安定な時期は、担任の先生はじめ学校全体でご支援いただきありがとうございました。」「週に一度少人数のクラス（ふたば）に行くことは、息子にとってよいバランスになっているようです。」

「保健室の先生にも大変お世話になっております。気持ちの部分でのサポートや保護者への連絡等、本当にありがとうございます。」

→ 不登校は初期対応が大事です。今後も連続して3日間欠席した場合は、連絡帳の提出があっても必ず担任と保護者とで児童の状況を確認することを徹底していきます。基本的には、「いつでも保護者が相談できる学校」を目指し、担任と保護者が、子供のことで気軽に話ができるよう日頃から良好な関係を構築していくよう努めます。

○安全・登下校

「居残りはありがたいが、下校時刻を守ってほしい。」「学校連絡メールをもっと活用してほしい。遠足の延期はもっと早めに連絡してほしかった。」「方面別下校はふだん通る道とは違うので不安を感じます。メリットは？」「不審者情報も多いので、下校時に一人になる時間を少なくするよう、学年でなるべく時間をそろえてほしいです。」

→ 居残りについては、事前に連絡するとともに、お知らせした終了時刻を守るよう、改めて教職員で確認いたします。また、同学年においては、日頃から学級の下校時刻をそろえるよう努力してまいります。今年度、不審者情報については、些細なものでも教えてほしいと、PTA運営委員会等でもご要望があり、できる限り学校連絡メールで配信いたしました。通学路の危険箇所については、今後も確認した上で有効性のある対応を区に要望していきます。本校では、実際に大きな災害等が起こったときには、保護者の引き取り。そこまでではない場合には、学年で対応できる方面別下校を考えています。今後も丁寧に説明し理解を得たいと思います。

○保護者会・個人面談（教育相談日）・授業の参観

「個人面談が教育相談になったのは残念。」「個人面談が年2回あったらよいと思います。」「特別な支援を必要としている、どうしても担任に相談したいことがある人は…だったので何となく申し込みにくいうだつたので残念でした。」「土曜授業日の参観は可能なのか。」

→ 昨年12月にお知らせしましたように、教育相談日のお知らせの文面において「何か特別にある人以外は話を聞いてもらえない」「普通に学校生活を送っている子は対応してもらえない」という思いを抱かせてしまったことについては、深くお詫びいたします。学校として、課題の有無や大きさに関係なく、一人一人を大事にしたいという思いはこれまでと変わりません。お子さんのことについて、気になることや心配なことがある場合には、個人面談や教育相談日を待つことなく、お気軽に担任までご相談いただければと思います。担任に直接話しづらい事案につきましては、学年主任、スクールカウンセラー、養護教諭などにお伝えください。なお、授業の参観につ

ましても、昨年12月8日付けの「教育相談日および授業の参観について」にお示しした通りです。練馬区の全小中学校は、第二土曜日について授業の公開を原則としております。なお、第二土曜日はこれまで3時間授業でしたが、授業時数確保の観点から4時間授業の日も設定いたします。また、同様の理由から来年度の個人面談は、夏季休業中（前半のプール実施期間中）に実施いたします。2学期の希望制による教育相談日（個人面談）につきましては、今年度と同じ12月を予定しています。～下線部：今年度からの変更点

○学校改築

「子供たちの体力低下が気になります。」「十分な体育の授業ができているのか心配です。」「校庭が狭く、子供たちが十分に体を動かせないため、ストレスが溜まっているのでは…。」「体を動かすことができず、子供がイライラしている。」「もっと石神井南中学校の校庭を借りて体育の授業ができないのでしょうか。」「工事がこれ以上遅れないよう徹底していただきたい。」

→ 改築工事に伴い、児童の体力の低下などを心配するなど、学校評価で一番ご意見やご要望が多かった項目です。2019年度は、登下校が南側のプール門だけとなり、校庭も新校舎（南側）前の縦長のスペースとなります。引き続き、休み時間については、校庭や体育館、裏庭などを学年でローテーションして使用し、限られた施設を有効的に活用していきます。今後も石南中の校庭や体育館も借りながら、体育の授業や行事（5・6年お別れスポーツ大会等）を実施していく予定です。また、体育については、授業の最初に児童全員が体を動かすサーキットトレーニング的な運動を取り入れ、運動量を確保していきたいと考えます。

○PTA・ひろば等

「働きながらの人、介護の人、いろいろな方が無理なく参加できるPTAに（今もそうかとは思いますが）よりなっていくとよいです。」「下石まつりのエアーマット（ひろば）など、日頃体を動かせないストレスが溜まっている子供たちにとって、とても楽しかったようです。機会があったら、ぜひまたお願ひします。」「南田中児童館では、クッキングや実験などもやっており興味があるが、行きたくても遠いので行けない。地区区民館やひろばで開催できないか。」

→ PTAの活動については、役員を中心に点数制の件も含めて今年も議論がされています。働く保護者の増加に伴う活動の見直しは今後も課題として検討していきます。皆様からの声は、地区区民館やひろばのスタッフにも伝えるとともに、今後も子供が生き生きと過ごせるよう、お互いに情報交換をしながら事業を進めていきたいと思います。

○その他

「欠席連絡などは、連絡帳ではなく、メール等ができるようにしていただきたいです。」「ランドセルの重さについて、軽量化に向け改善策を講じていただき感謝している。さらに進めてほしい。」「写真の閲覧をWebでできると助かるのですが…」「行事の写真は、人数に対して枚数が少なすぎるように思われる。」

→ 欠席連絡は、連絡帳にて確実にお願いいたします。登校前に急に具合が悪くなった場合などについては、電話でも構いませんので、8時25分までに確実にご連絡をお願いいたします。また、遅刻・早退につきましては、保護者の方に教室までおいでいただくことになっております。改めてお願いたします。学校連絡メールについては、100%の登録者数を目指し、非常時以外の活用の仕方についても検討していきます。ランドセルの重さについては、低学年において道徳の教科書など学校に保管しても問題のない物を学校に置いておくようにしました。今後も家に持ち帰る物と学校に置いておく物を学校として精査していきます。行事写真については、出入りの業者に要望を伝えておきました。

○漢字検定（追加）

「漢検実施は、とてもよい取組だと思います。」「小学校で漢字検定を会場としてやっていただけるお陰で、子供が受けてみようと気軽に臨めました。続けていただけると嬉しいなと思います。」「漢検を受検しようと思っていたので、学校が会場でとても助かります。」

→ 昨年度に続いて3回目の漢検となりました。本校を会場にして漢検を実施したことについては、称賛する声が多く聞かれましたので、次年度も、昨年度発足した漢検友の会や漢検ボランティアの協力を得て、本校を会場にして漢検を実施していきます。

【今年度の結果】申込者数285名（受検者数272名、インフルエンザ等の欠席者13名）
合格者は253名で合格率93.0%でした。満点合格者も24名いました。

【来年度の漢検】2020年2月8日（土）午後に実施予定

◇ 3月行事予定 ◇

行 事		行 事	
1(金)	1年生と幼保交流・保護者会(3・4年)	4/5(金)	春季休業日終・入学式準備(6年)
4(月)	ダブルダッチ講習会・委員会活動		
5(火)	安全指導・馬頭琴教室(2年)	8(月)	始業式・入学式
6(水)	集会委員会集会	9(火)	給食始(2年生以上)
12(火)	そろばん教室(3年)	10(水)	保護者会(ふたばルーム)
13(水)	たてわり班プレゼント渡し	11(木)	保護者会(5・6年)
20(水)	給食終・大掃除	12(金)	保護者会(3・4年)
21(木)	春分の日	15(月)	新1年生給食開始(1年)
22(金)	修了式・卒業式予行	16(火)	保護者会(1・2年)
25(月)	卒業式	6/1(土)	運動会
26(火)	春季休業日始	2(日)	運動会予備日

※ 4月の予定は変更する場合があります。

3月の生活目標 「1年間の反省をしよう」

💛 3月のスクールカウンセラー相談日 💛

スクールカウンセラーの 小川 千晶 先生の相談日は、7日(木)です。

💛 3月の心のふれあい相談員の相談日 💛

◇ 2月の開室予定日は、次のとおりです。

毎週 火曜日・水曜日 9:40~15:40

◇ 心のふれあい相談員 : 浅沼 玲子 先生

相談室 : 3階相談室 電話 : 080-2012-2697

(電話は相談員専用です。電話相談や来室時間の予約にご利用ください。)



新校舎に関するお知らせ

新校舎の学校への引き渡しは、3月8日(金)の予定です。旧体育館では体育の授業を行い、新体育館で卒業式練習や入学式練習を行う予定です。基本的に3月までは、通学経路や使用教室については従来と変わりません。

改築工事の関係で、4月からは次の点が変更されます。

- ① 児童が登下校で使用する門は、プール門のみになります。
- ② 新1・2年生は仮設校舎、3年生以上は新校舎を使用します。靴箱や傘立も同様です。
- ③ 体育館・音楽室・理科室は新校舎に移ります。

春休みを安全過ごすために

○不審者と思われる人物を見かけたら、必ずすぐに110番してください。(学校への連絡は110番の後にしてください)

○電話で同級生の電話番号を聞き出す案件が区内で発生しています。十分ご留意ください。

※ この他にも、ご不明な点がありましたら、いつでも学校までお問い合わせください。